



小松川



令和6年4月8日
江戸川区立小松川小学校
学校だより 第1号



ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 坂野 眞太郎

春の暖かさが感じられる季節となりました。例年より開花が遅かった校庭の桜も、新年度を迎える今日をお祝いするように満開に咲き誇っています。本日、小松川小学校の令和6年度がスタートいたしました。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

今年度は、57名の1年生が入学し、全校児童341名、全12学級となりました。「明日も学校に行くのが楽しみだな!」と子供たち一人一人がそう思えるような、充実した学びと安心できる生活の場となるよう、教職員一同、全力を尽くして参ります。

また、今年度は本校の開校110周年を迎える重要な一年となります。地域とともに歩む学校として、改めてその歴史と文化を学び、ますます母校小松川小学校を好きになり、生涯のふるさととして心のよりどころにできるよう学校全体で取り組んでいきたいと思っております。

学校を経営する上で「自他ともに大切に作る学校」を目指して参ります。自分のよいところを見付け自分を好きになること。友達のよいところを見付け認め合うこと。これは学校だけでなく、家庭や地域で意識付けていくことで、より成果を上げられると考えられます。

今年度も引き続き、子供たちの健やかな成長のため、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【教育目標】

- 知…よく考え 進んでやり通す子
- ◎徳…心豊かな 思いやりのある子
- 体…健康な 明るい子

このように開校110周年の横断幕を、正門付近渡り廊下に掲示しています。学校にお越しの際にご覧ください。



4月の生活目標 あいさつで ふれあいの輪を ひろげよう

「挨拶」の「挨」は「自分の心を開く」、「拶」は「相手の心に近づく」という意味があるそうです。本校では挨拶で心を開き、相手を認め、相手の心に近づきお互いが認めあえる環境を作って行きたいと思っております。